

2025 年 9 月

キリスト教学校教育同盟・日本カトリック学校連合会
小学校・中学校・高等学校長、保健室、カウンセリングご担当者さま

キリスト教学校教育同盟関東地区
中高部会委員長 伊藤多香子
小学校部会委員長 吉田太郎

カウンセリング基礎講座のご案内

9月に入り、これからは12月に向かって様々な行事の準備や生徒指導にお忙しくなることと思います。

さて、キリスト教学校教育同盟関東地区カウンセリング研究会では、今年度も定例の「カウンセリング基礎講座」を実施いたします。生徒との関わりを見直してみたいと思っておられる先生方をはじめとして、キリスト教教育に責任をもっておられる管理職の先生方のためにも研修内容が組まれています。「カウンセリング基礎講座」という名称ですが、「傾聴する」ということを体験的に学びながら、キリスト教学校の教師として身に着けておかなければならない「キリスト教の人間観を生きる」ということについても一緒に考えていきたいと思っています。既に、医療の現場では「キュアからケア」へとパラダイムチェンジが進んでおり、教育の現場においても「指導からケア」へとパラダイムチェンジが求められる時代になってきました。私たち教師が、様々な悲しみや喪失感をもっている生徒たちの傍らに、どのように自らの身を置けばよいのかというグリーフケアにも触れていきたいと思っています。

お申し込みに際しましては、学校長に参加の旨を把握していただき、各個人で申し込みフォームよりお申し込みください。

----- 記 -----

《 日時 》 11 月 1 日(土) 13:15~17:30 (13:00 より受付)

《 会場 》 玉川聖学院中等部・高等部(第五会議室) 〒158-0083 東京都世田谷区奥沢 7-11-22

TEL 03-3702-4141 FAX 03-3702-8002

《 内容 》(1) 演習Ⅰ 人と人が出会うということを体験的に学びます。

(2) 演習Ⅱ 何が生徒理解を妨げているのかを体験的に学びます。

(3) 演習Ⅲ 目の前の生徒と「共に生きる」ということを体験的に学びます。

(4) 小講義 体験を振り返りながらキリスト教の人間観を確認し、生徒との信頼関係をどのように作り、生徒をどのように支えていけばよいのかをまとめとしてお話します。今回はナラティブ・アプローチの基本的な考え方もご紹介できればと思っています。

《 形式 》 演習を中心とした研修会

《 定員 》 24 名(先着順) 10 月 22 日(水)までにお申し込みください。

《 会費 》 2,500 円(当日会場にてお支払いください)

《 申込 》 こちらのお申し込みフォームに入力して下さい。 <https://forms.gle/CDZazXQZqfrqyFNz6>

ご不明な点は下記の玉川聖学院(久能木)までお知らせ下さい。kunoki-t@tamasei.ed.jp

《 講師 》 加藤裕一氏

聖書キリスト教会町田ファミリーチャペル牧師、上智大学グリーフケア研究所認定臨床傾聴士。

玉川聖学院中高等部に在職中は、聖書科主任・総合科人間学主任として人間学を担当。キリスト教学校教育同盟聖書科部会全国委員、同関東地区委員長を務められました。その他、東京私学教育研究所の委員として、教師のカウンセリング研修に25年間携わってこられました。上智大学カウンセリング研究所と南山短期大学人間関係研究センターで実存的アプローチとグループアプローチを学ばれ、2021年に上智大学グリーフケア研究所の二年間の課程を修了。現在、三年目の課程で学んでおられます。牧師のかたわら臨床傾聴士として、認知症の専門病院に臨床の場をもっておられます。

委員長 伊藤多香子(関東学院六浦)

委員 郡司啓子(横浜共立学園) 田代泰成(横浜女学院) 久能木共子(玉川聖学院)
二階堂あかり(関東学院六浦) 狩野万里子(女子学院)

協力委員 上瀧徹也(東京 YMCA 学院) 原田慧太(東京 YMCA 高等学院)